

(株)三越伊勢丹ホールディングス(国内百貨店事業)売上確報(2019年 11月)



2019年12月16日

国内百貨店事業 売上

店名	前年比	2019年度計
伊勢丹新宿本店 ※	93.3%	98.7%
三越日本橋本店 ※	90.0%	96.0%
三越銀座店	94.0%	98.5%
伊勢丹立川店	104.8%	99.2%
伊勢丹浦和店	95.2%	97.9%

※伊勢丹新宿本店 店頭売上前年比:93.3% 三越日本橋本店 店頭売上前年比:90.4%

※伊勢丹新宿本店売上には、法人外商事、EC事業及び一部の小型店舗の売上を含みます。

※三越日本橋本店売上には、小型店舗及び恵比寿三越の売上を含みます。

会社名	前年比	2019年度計
札幌丸井三越	92.7%	99.6%
函館丸井今井	104.6%	107.5%
仙台三越	93.6%	95.7%
新潟三越伊勢丹	90.9%	96.6%
静岡伊勢丹	95.8%	95.7%
名古屋三越	94.1%	99.1%
広島三越	100.6%	100.8%
高松三越	90.0%	98.3%
松山三越	86.3%	94.2%
岩田屋三越	88.4%	95.7%

三越伊勢丹 計	88.6%	97.9%
三越伊勢丹既存店 計 ※	93.3%	98.0%

※9月末日に営業終了した伊勢丹相模原店・伊勢丹府中店の実績を除く

国内グループ百貨店 計	91.8%	97.5%
-------------	-------	-------

国内百貨店 計	89.8%	97.7%
国内百貨店既存店 計	92.7%	97.8%

百貨店事業 商品別売上

単位: % (営業日数は日)

	伊勢丹新宿本店		三越日本橋本店		三越銀座店		基幹3店計		三越伊勢丹計		国内百貨店計	
	11月	年度計	11月	年度計	11月	年度計	11月	年度計	11月	年度計	11月	年度計
紳士服・洋品	90.6	99.5	79.5	87.3	91.0	96.1	88.8	97.3	87.0	97.8	87.5	96.3
婦人服・洋品	89.6	95.0	80.6	82.8	99.2	97.7	88.9	92.6	85.1	93.0	85.6	93.7
子供服・洋品	96.6	95.9	74.9	98.9	110.8	104.6	92.6	98.3	87.5	98.2	86.7	95.8
呉服寝具他	87.0	80.5	80.5	93.4	92.4	97.8	86.0	85.3	84.6	91.8	83.1	92.5
衣料品計	90.2	96.0	79.9	86.0	97.7	98.0	88.9	94.2	85.8	94.8	86.1	94.5
身廻り品	94.7	91.4	93.4	110.4	91.1	98.2	93.6	96.6	91.1	98.5	91.5	99.7
雑 貨	88.4	105.0	79.2	104.8	89.4	98.7	86.5	103.3	84.6	102.8	86.9	103.0
家具インテリア	106.3	95.8	72.0	96.6	72.3	74.7	95.1	95.0	88.8	97.5	89.0	93.8
家 電	91.9	83.3	38.4	47.1	-	-	81.6	76.8	80.8	75.8	81.5	77.5
家庭用品	84.5	90.6	95.5	91.6	95.8	95.2	90.9	91.7	84.4	94.6	86.1	93.8
家庭用品計	92.9	91.3	88.7	90.8	92.5	92.5	91.2	91.2	85.3	93.9	86.7	93.0
食 料 品	104.6	107.5	98.9	97.6	103.3	102.8	101.6	102.3	95.1	99.8	95.7	98.5
食堂・喫茶	95.0	92.6	89.8	96.7	6.5	6.7	88.7	88.2	77.3	91.4	81.9	92.6
サービス	84.6	87.9	93.4	95.8	96.1	98.5	87.9	90.8	81.7	90.1	81.9	90.0
その他	117.0	107.1	92.0	88.0	76.9	92.5	95.2	92.7	94.0	92.4	96.0	93.7
合 計	93.3	98.7	90.0	96.0	94.0	98.5	92.4	97.9	88.6	97.9	89.8	97.7
営業日数	30	243	30	243	30	243	-	-	-	-	-	-

11月概況

- 消費増税前駆け込み需要の反動減から回復基調にはあるものの、まだ影響が残る首都圏三越伊勢丹(既存店)、国内百貨店(既存店)計ともに前年実績を下回る。
- インバウンド売上に関しては、伊勢丹新宿本店が8か月ぶりに前年を上回り、三越伊勢丹(既存店)、国内百貨店(既存店)計ともに前年比が先月よりも伸長。好調なカテゴリーは、宝飾・ラグジュアリーアイテムや食品。

12月足元概況

- 15日までの店頭売上累計は回復基調にはあるものの消費税増税に伴う反動減が依然として見られ、三越伊勢丹(既存店計)95.4%、国内百貨店(既存店計)94.5%と共に前年実績を下回った。
- 免税売上は為替与件による買い控えによって首都圏、地域店共に動きが鈍い。